



カテーテルの力学的評価試験

医療用カテーテルの引張強度、ねじり剛性、折れやすさなどを評価いたします。

試験技術の概要

- 引張試験

カテーテルのシャフト部とコネクタの接続強度を評価します。

- ねじり試験

カテーテルのシャフト部のねじり剛性を測定します。

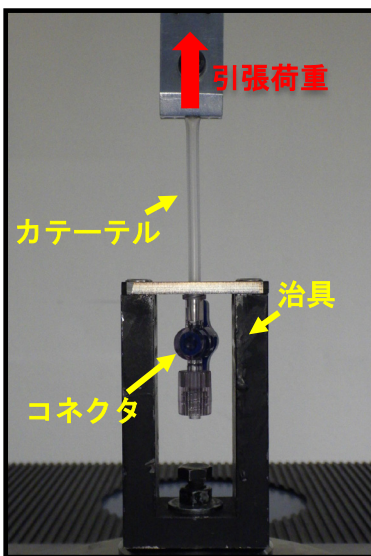
- キンク試験

カテーテルのシャフト部の折れやすさを評価します。試験治具にシャフト部の一端を固定し、固定位置からキンクが発生した位置までの距離を測定します。

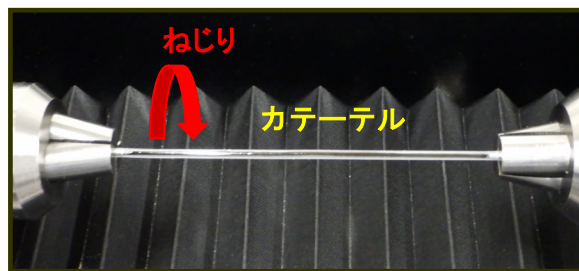
試験規格	ISO 10555-1 “Intervascular catheters – Sterile and single-use catheters – Part 1: General requirements” (引張試験)
試験環境	室温、大気中 (その他の試験環境についてはご相談ください。)
試験方法	引張試験: 引張荷重を接続部に負荷 など ねじり試験: トルクをシャフト部に付与 など キンク試験: 一定の速度で引張荷重をキンクが発生するまで負荷 など
最大試験容量	荷重: 250 N、500 N、1 kN (引張試験) トルク: 2.25 N·m、22.5 N·m (ねじり試験)

その他の力学試験もご相談ください。

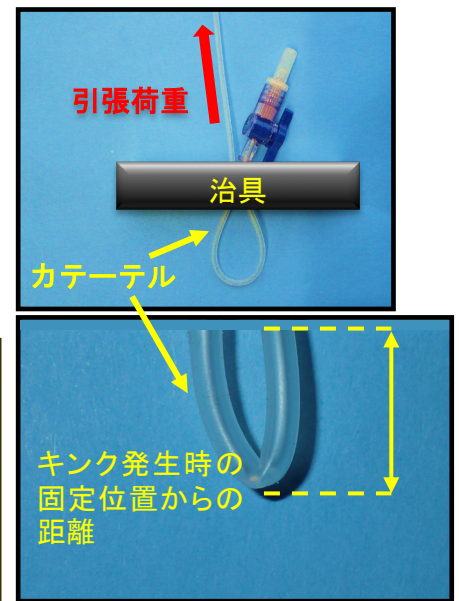
試験方法の模式図例



引張試験の例



ねじり試験の例



キンク試験の例



JFE テクノリサーチ 株式会社

<https://www.jfe-tec.co.jp>

☎ 0120-643-777

Copyright ©2022 JFE Techno-Research Corporation. All Rights Reserved.
本資料の無断複製・転載・webサイトへのアップロード等はおやめ下さい。